図書館だより



NO. 223 2016年 12月号 (2016年 12月1日発行)

はつかいち市民図書館 電話(0829)20-0333 廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/

ぬいぐるみのクリスマスおとまり会

はつかいち市民図書館でぬいぐるみのおとまり会を行います。

おとまり会の様子をカードにしてプレゼント!

もしかしたらぬいぐるみたちが持ち主のみんなにおすすめの本を選んでくれるかも…?

申込期間:12月1日(木)~23日(金)

申込方法:来館または電話で (定員になり次第、締め切ります)

※申し込み後 12 月 23 日 (金) までにぬいぐるみを図書館までお持ちください。

お迎え日:12月25日(日)~28日(水)

※お迎えの日にぬいぐるみが選んでくれた本を3冊貸し出します。8冊借りられていらっしゃる場合、3冊分のワクを空けるようご協力ください。

※初めての方を優先させていただきたいため、7月に行われた「なつのぬいぐるみのおとまり会」 に参加された方はご遠慮下さいますようおねがいいたします。

はつかいち市民図書館 🙃 (0829) 20-0333

今月の展示







《中央展示》

『中学生が読んでいる本』

中学生が今、どんな本を読んでいるかご存知ですか? 廿日市・七尾・野坂・四季が丘中学校から、中学生がおすすめの本を紹介するブックカードを借り受けて展示しています。



《さくらぴあ展示》

『わらべうた・童謡』

12月23日 (金・祝) にさくらぴあ大ホールで「第10回みんなの童謡歌唱フェスティバル in さくらぴあ」が行われます。歌い継がれてきた「わらべうた」や馴染みぶかい「童謡」などに関する資料を集めて展示しています。

《企画展示》

『季節の便りを書いてみませんか?』

今年も残りわずかとなりました。新年を迎えるにあたって、日ごろの感謝をこめたお便りを送ってみませんか? 年賀状などを作る時の参考になる資料を展示しています。

展示期間:11月25日(金)~12月28日(水)

岩子ども司書秋の活動報告旨

廿日市市教育委員会主催で、廿日市市内の小学6 年生を対象とした、平成28年度「子ども司書」養 成講座が行われています。

「子ども司書」とは、読書の楽しさ・大切さを学校 や地域で広める、読書活動のリーダーとなる子ども たちです。

今年度は22名の子どもたちが講座に参加し、9 月に2回目の全体研修を終えた後、学校や地域の図 書館で「秋の活動」を行いました。



ポップの飾り付けの様子





「子ども司書のおはなし会」の様子

はつかいち市民図書館では「子ども司書のおはな し会」を開いて絵本の読み聞かせをしたり、本に透 明なブックカバーを掛けたり、壊れた本を修理した り、自分たちが作ったおすすめの本を紹介するポッ プを展示ボードに飾ったりしました。

子ども司書たちが作ったポップとおすすめの本 は、来年1月5日(木)~25日(水)まで図書館 中央通路で展示する予定です。

▶▶▶ 今月の新刊(一般書) ▶▶▶▶

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『さよならインターネット』家入一真/著 中央公論新社 S 007.3/4

『シリコンバレーで起きている本当のこと』宮地ゆう/著 朝日新聞出版 007.3/ミ

『いま観るべきお寺と神社』槇野修/著 洋泉社 S 185.9/マ

『いちばんやさしい地方議会の本』野村憲一/著 学陽書房 318.4//

『住友銀行秘史』國重惇史/著 講談社 338.6/5

『**重力波とはなにか**』安東正樹/著 講談社 S 441.1/7

『水力発電が日本を救う』竹村公太郎/著 東洋経済新報社 543.3/タ

『材料入れてのんびり煮るだけレシピ』堤人美/著 主婦の友社 596/ツ

『難読駅名を楽しむ.和食.糒.飯給は何と読みますか』西東秋男/編 筑波書房 686.5/ナ

『2016 広島カープ栄光への軌跡』朝日新聞出版 L 783.7/=

『やってはいけない山歩き』野村仁/著 青春出版社 S 786.1//

『ぞうきん』河野進/著 幻冬舎 911.5/コ

『ぐるぐる問答』森見登美彦/著 小学館 914.6/E

『自閉症のぼくが「ありがとう」を言えるまで』イド・ケダー/著 入江真佐子/訳 飛鳥新社 933/n

『シャルロットの憂鬱』近藤史恵/著 光文社 F/コ

『恋のゴンドラ』東野圭吾/著 実業之日本社 F/k









新刊

ことものほん



『くらべた・しらべたひみつのゴキブリ図鑑』

盛口満/絵·文 岩崎書店 486/t

どうして人に向かって飛んでくるの? 1匹いたら 100 匹いるの? 名前はだれでも知っているけれど、嫌われ者のゴキブリのヒ・ミ・ツとは…。

ゴキブリの仲間は恐竜時代にモデルチェンジをし、 人間の家に住みつく現在の姿になった。だが、卵から 成虫になるまでには約700日もかかり、増えやすい とはいえない。また、人の家に入ってくる種類も日本 産58種類のうちの10種類ぐらいにすぎないのだ。

1匹1匹ちがう顔のように見える前胸背般のイラストを見れば、きっと実物を見たくなるはず!?

『ねこの看護師ラディ』

渕上サトリーノ/文 上杉忠弘/絵 講談社 E/ウ 動物保護施設に連れてこられた傷だらけのねこのラディ。「せめてすこしでもらくに死なせてあげよう」といった人間の言葉が聞こえたのか奇跡のようによくなりました。ある日施設に、車にひかれた犬がやってきました。ラディは苦しそうにふるえている犬に近づくとそっとよりそって、ぴったりとだきしめたのです。その日から、ラディは看護師のように、フクロウやシェパードなど、どんな動物がやってきても、こわがることなく近づいて、だきしめて、おだやかな空気で動物たちをつつむのです。ポーランドの実話を元にした絵本です。

児童研究書コーナーの新刊

『私が選ぶ絵本 100』マイルスタッフ/[編] マイルスタッフ 019.5/9 『大人に贈る子どもの文学』 猪熊葉子/著 岩波書店 909.3/4 『少年少女のための文学全集があったころ』 松村由利子/著 人文書院 909.3/マ



夏のちょっとこわ〜いお話に続く 季節のストーリーテリング第2弾





「マッチ売りの少女」や、「こびととくつや」など、 クリスマスにぴったりのおはなしを語る

ストーリーテリングのおはなし会です。



場 所: さくらぴあ リハーサル室

対 象: 小学生から 先着 30 名 (保護者同伴可、大人のみの参加も可。)

申込・問合: はつかいち市民図書館 TEL (0829) 20-0333

※駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。





★年末年始の体館のお知らせ ★ 12月29日(木)~1月4日(水) を体館いたします

図書館が閉館している際の返却は返却ポストへお願いしていますが、一度にたくさんの返却があると資料を傷めてしまう可能性があります。

返却期限が年内の資料は、できるだけ12月28日(水)までにご返却ください。

予約が入っていなければ一度だけ延長することができます。貸出期間の延長は、ご来館いただか なくても、電話で受け付けています。

12月28日(水)は19時まで開館しておりますので、(O829)20-O333までご連絡ください。その際は利用カードの番号をお伝えください。(※パスワードの発行を受けている方は、ホームページの「利用者のページ」からも延長手続きを行うことができます) 休館中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

返却ポストは、

- ①図書館入口左(※12/29~1/3は施設全体が閉館のため利用できません)と、
- ②市役所西側駐輪場付近の図書館通用口横

の2か所にあります。

ただし、視聴覚資料(カセット・CD・ビデオ・DVD)は壊れやすいので、返却ポストには入れないでください。開館している時に返却カウンターまでお持ちください。

12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
12/10 (土) はパパがよむおはなし会です						
11	12	13	14	15	16 ©	17
18	19	20	21	22	23	24 ☆
25	26	27	28	29 休 館	30 休館	31 休館

年明けは1月5日(木)から開館します

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分~ 2回目 11時~

※**整理券**をお渡ししています。 相談カウンターにお申し付けください。

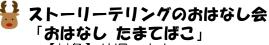
☆おはなし会

【対象】幼児~小学校低学年 【時間】11時~

12/10 (土) は パパがよむおはなし会です



※場所はいずれも図書館会議室です。



【対象】幼児~大人 【時間】10時30分~11時30分

※場所はさくらびあリハーサル室です。